

平成27年度
能美市民満足度調査
報告書

平成27年11月

能 美 市

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 配布回収結果	1
(4) 集計上の留意事項	1
(5) 依頼文・調査票	2
2. 調査結果	11
(1) 回答者自身について	11
【問1】性別	11
【問2】年齢（年代）	11
【問3】居住地（小学校区）	12
【問4】職業	13
【問5】家族人数（同居）	14
【問6】家族構成	15
【問7】能美市での居住年数（旧3町時代含む）	15
【問8】通勤・通学先	19
【問9】市政への関心	22
【問10】市政情報の入手方法	25
(2) 能美市における各種施策の「満足度」「重要度」について	35
【問11】能美市における各種施策の満足度と重要度	35
(3) 能美市に住むことについて	46
【問13】能美市の住みやすさに対する意識	46
【問14】住みやすさ・住みにくさの理由	49
【問15】将来的な定住意向	59
【問16】能美市に定住した主なきっかけ	63
(4) 人口減少の克服に向けた取り組みについて	75
【問17】若い世代が能美市に住み続ける条件	75
(5) 買い物について	79
【問18】生鮮三品（鮮魚・青果・精肉）や日用品の購入場所	79
【問19】自家用車で買い物に行けない不便、行けなくなる不安	84

(6) 公共交通網の充実について-----	89
【問 20】「あったらいいな」と思う交通手段 -----	89
【問 21】過去 1 年間の「のみバス」利用経験・利用目的 -----	92
 (7) 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について-----	95
【問 22】地域活動、ボランティア活動、市民活動の参加状況 -----	95
【問 23】地域が主体となって取り組むべき課題 -----	108
【問 24】市民同士あるいは市民と行政の協働 -----	114
【問 25】まちづくり活動の妨げになっていること -----	120
【問 26】地域やNPO等が主体となった支えあいのしくみづくり -----	126
【問 27】高齢社会を支えるために地域で協力できそうな活動 -----	129

3. まとめ-----	135
-------------	-----

1. 調査概要

(1) 調査の目的

◇平成 18 年度に策定した「第一次能美市総合計画」に基づく各種施策について、現在の満足度や今後の重要度を把握すると共に、平成 17 年度、平成 19 年度、平成 21 年度、平成 23 年度および平成 25 年度に実施した調査結果との比較分析を行うことにより、各種施策に対する評価の経年変化を把握し、施策の進行管理や今後の新たな施策の立案に反映することを目的とします。

◇平成 27 年度中に策定する「能美創生人口ビジョン」ならびに「能美創生総合戦略」の策定にあたり、人口減少の克服に向けた取り組み等に対する意識を把握することで、ビジョンならびに戦略策定の基礎資料とします。

(2) 調査の概要

◇調査対象：20 歳以上の市民 3,000 名

◇抽出方法：住民基本台帳から無作為抽出（層化多段抽出法）

◇調査方法：郵送（無記名回収）方式

◇調査期間：平成 27 年 8 月 31 日（月）～同年 9 月 14 日（月）

※期日後 10 月 2 日（金）までに返送されたものまでを集計に含む。

(3) 配布回収結果

	H27	H25	H23	H21	H19	H17
配布数	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
回収数	1,528	1,287	1,473	1,174	966	1,421
回収率	50.9%	42.9%	49.1%	39.1%	32.2%	47.4%

(4) 集計上の留意事項

◇各設問の集計は、無回答を除いた合計を母数（100%）として各選択項目の回答数の割合を示しています。

◇パーセンテージについては、小数点第 1 位を四捨五入しているため、構成比の合計は必ずしも 100%に一致しません。

◇複数回答の設問は、回答者数を母数（100%）としているため、選択項目の回答数の割合は、合計すると 100%を超えます。

◇「N」は該当者数で、グラフ中では四捨五入して整数 3%未満の数値の表記を省略しています。

(5) 依頼文・調査票

能美市政に関する『市民満足度調査』 ご協力をお願い

あなたは、今の能美市に満足ですか？

市民の皆様のご意見をお聞かせください。

日頃より、市政に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

能美市では、平成18年度に「第1次能美市総合計画※」を策定し、以来、この計画にしたがって多くの施策や事業を展開してまいりました。

そして、この総合計画で定めた施策や事業について市民の皆様に評価していただくとともに、皆様の思いを市政に反映させるため、市では2年に1度、市民満足度調査を実施しています。今年度は前回調査した平成25年度から2年間が経過し、その調査年度にあたります。そこで、市内にお住まいの20歳以上の方々から3,000名を無作為に抽出し、現在の市政に対する「満足度」やこれからの市政における「重要度」などに関するアンケートを別紙のとおりお送りいたしました。

何かとお忙しいとは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願い致します。

平成27年8月 能美市長 酒井 悌次郎

【アンケートのご記入方法について】

1. このアンケートには、あて名に書かれたご本人がお答えください。
2. 回答方法は、該当する番号を○で囲んでください。質問によっては「1つだけ○」「当てはまるもの全てに○」など、○をつける個数を指定しているものもありますのでご注意ください。また、順位づけをして項目番号を欄に記入するものもあります。
3. この調査は無記名式です。回答者の皆様に迷惑をおかけすることは一切ありません。また、ご回答いただきました内容を他の目的で使用することはありません。
4. ご回答後は、平成27年9月14日（月）までに、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

【お問い合わせ】

能美市市民生活部企画振興課

〒923-1297

能美市来丸町1110番地 本庁舎2階

電話 0761-58-2210 / ファクス 0761-58-2291

ホームページアドレス <http://www.city.nomi.ishikawa.jp>

電子メールアドレス kikaku@city.nomi.lg.jp

このアンケートの集計結果は、
市の広報紙やホームページで
お知らせいたします♪



※ 能美市第1次総合計画とは、都市基盤、生活環境、福祉・健康、教育・文化、産業など様々な分野にわたる行政運営の総合的な指針となるもので、平成19年度から28年度までの10年間にわたり各種施策を実施しています。この計画では、本市の将来像を「海山川の恵みと人が輝く安らぎのまちづくり」とし、基本計画では8つの分野、55の施策区分で体系化しています。また、これらの具体的な数値目標として「100の指標」を掲載しています。

能美市政に関する市民満足度調査票

1. あなたご自身について [該当する番号に○をつけてください]

問 1. 性別	1. 男性 2. 女性
問 2. 年齢 (年代)	1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代 4. 50 歳代 5. 60 歳代 6. 70 歳以上 ※平成 27 年 7 月 1 日時点で選択してください。
問 3. お住まいの場所 (小学校の校区)	1. 浜小学校区 2. 福岡小学校区 3. 寺井小学校区 4. 湯野小学校区 5. 粟生小学校区 6. 宮竹小学校区 7. 辰口中央小学校区 8. 和気小学校区
問 4. 職業 ※兼業の方は主な職業 1 つを 選択してください。	1. 農林水産業 2. 自営業 (商業・工業・サービス業) 3. 会社員 4. 公務員・団体職員 5. パート・アルバイト 6. 主婦・家事専業 7. 学生 8. 無職 9. その他 ()
問 5. 家族人数 (同居) ※ () 内に数字を記入し てください。	あなたを含めたご家族の人数は () 人 あなたを含めたご家族の中に、65 歳以上の方が () 人 ご家族の中に、高校生以下の方 (平成 9 年 4 月 2 日以降に生まれ た方) が () 人
問 6. 家族構成	1. 単身 2. 夫婦のみ (一世代) 3. 親と子 (二世代) 4. 親と子と孫 (三世代) 5. その他 ()
問 7. 能美市での居住年数 ※旧 3 町時代を含みます。	1. 1 年未満 2. 1～2 年 3. 3～4 年 4. 5～9 年 5. 10～19 年 6. 20 年以上
問 8. 通勤・通学先	1. 能美市内 2. 川北町内 3. 小松市内 4. 白山市内 5. 金沢市内 6. 野々市市内 7. その他 () 8. 通勤・通学はしていない
問 9. 能美市の行政に関心が ありますか？	1. 大変関心がある 2. いくらか関心がある 3. あまり関心がない 4. まったく関心がない
問 10. 市政情報の主な入手 方法は何ですか？ ※主なものを 2 つに○をつけて ください。	1. 市の広報誌 2. 市役所の窓口 3. 市のホームページ 4. 自治会※の回覧板 5. ラジオ・テレビ 6. ケーブルテレビ 7. 新聞 8. ロコミ 9. その他 ()

※自治会とは、同一地域に住む人たちが、自分たちの共通利益の実現と生活の向上を目的として作る組織のことで、町会・町内会単位だけでなく、さらに狭い範囲または複数の町会・町内会を合わせた範囲 (校区など) も含みます。

2. 能美市における各種施策の「満足度」「重要度」について

問 11. 次ページ以降に挙げる能美市の取り組みについて、「あなたの満足度」はどのくらいですか。また、「さらに取り組みを進めることは、能美市にとってどのくらい重要である」と考えますか。該当する番号 (1～5)、記号 (A～D) それぞれ 1 つずつ ○印で囲んでください。

※能美市の各種施策の具体的な内容については、市のホームページでご確認いただけます。
トップページ (<http://www.city.nomi.ishikawa.jp>) → 「重要施策 例規集」 → 「第 1 次能美市総合計画 (平成 19 年度～平成 28 年度)」の順にクリックしてください。

・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
1 魅力 （能美市の魅力を創造し、愛着のもてるまちづくりに取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は？）										
	●地区ごとの拠点づくり									
1	JR 能美根上駅・能美古墳群・辰口、寺井中心街などの整備や、地域の特色を活かした拠点づくりに努めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●魅力ある能美市ならではのイベントの開催									
2	新たなイベントの開催や九谷茶碗まつりなど既存イベントの充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●定住化の促進									
3	能美市に住みたい、住んでいてよかったと思えるようなまちづくりに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●“能美ブランド”づくり									
4	地域にこだわった商品づくりや、能美ブランドの創出に向けて取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●能美市の情報発信・PRの取り組み									
5	ケーブルテレビ地域チャンネル・市のホームページの充実や、市の名称PRを進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●国際交流の推進									
6	姉妹都市との交流や、市民の国際交流活動への支援に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●大学との連携									
7	北陸先端大や金沢大などと連携し、学生等とともに地域活性化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2 歴史・自然 （歴史や文化、自然を再認識し、後世へ継承できるよう努めています。皆さんの満足度と重要度は？）										
	●歴史・文化・伝統を後世につなげる取り組み									
1	歴史・文化資源（能美古墳群など）の保護・活用やふるさと教育に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●豊かな自然環境をまもり、活かす取り組み									
2	環境教育や地域美化活動、不法投棄の防止を推進している。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●里山をまもり、活かす取り組み									
3	里山の整備や里山関連NPOの活動、里地・里山の体験交流を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●水環境をまもり、活かす取り組み									
4	親水空間の形成や水環境保全活動、水害対策、地下水の有効活用に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●環境に配慮した取り組み									
5	グリーンカーテンやエアコンの温度調節など、温暖化防止に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●ごみ処理対策									
6	リサイクルセンターの利用などによる資源リサイクル、ごみの減量化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
	●きれいなまちなみ・景観づくり									
7	環境美化や緑化に関連する市民活動への参加の促進や、景観の重要性のPRに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D

・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
3 居住環境										
（住みよい環境づくりを進めています。皆さんの満足度と重要度は？）										
1	●生活に身近な公園や緑地の整備 公園緑地の整備や維持管理を行っている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●市営住宅の整備 市営住宅の適切かつ計画的な整備に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●適正な土地利用の推進 土地利用の適正な誘導や宅地整備に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●広域幹線道路網の整備 能美東西連絡道路や近隣市町との連絡道路の整備・充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●人や自転車にやさしい道路の整備 歩道・自転車道や通学路の整備を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●公共交通網の整備 コミュニティバスや路線バスの充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●上下水道の整備 安全な水の安定供給や下水道の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
8	●防犯・交通安全対策の推進 防犯活動の充実や交通安全指導、交通安全・防犯環境の整備を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
9	●防災対策の推進 市民や町会による自主的な防災体制づくりの重要性を説明し、地域防災力の向上に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4 健康・福祉										
（保健・医療・福祉政策に取り組んでいます。皆さんの満足度と重要度は？）										
1	●医療体制や健康づくりの取り組み 地域医療の充実や生活習慣病予防に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●高齢者福祉の取り組み 高齢者が安心して生活できる環境づくりや、高齢者の社会参加への支援を行っている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●障がい者福祉の取り組み 障がい者の雇用拡大や支援体制の充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●児童福祉・子育て支援の取り組み 少子化対策、保育体制の充実や児童の健全育成に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●社会保障の取り組み 社会保障制度（医療保険・介護保険・国民年金）の周知、充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●バリアフリーの取り組み 障がい者や高齢者と交流する場の提供や、施設のバリアフリー化に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●地域福祉の取り組み 地域の見守り活動やボランティアセンターの充実を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D

・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。（該当する番号、記号それぞれ1つずつ○）		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
5 産業・観光 (産業や観光の振興を図っていますが、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●農林業の振興 担い手育成や林道整備、農村保全に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●商業の振興、商店街の活性化 中心市街地の活性化や空き店舗対策を推進している。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●工業の振興 工業団地の整備や企業誘致、新産業創出を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●観光の振興 辰口温泉街や観光拠点の整備、観光情報の発信に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●北陸先端大と企業・地域・市との連携 先端大との産学官連携による研究・開発を行っている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6	●起業支援・産業連携 起業家への支援や企業間の技術連携に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7	●九谷焼などの伝統産業の振興 九谷陶芸村の整備・充実や後継者の育成、九谷焼の活用・PRに取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
8	●労働環境の向上・支援 雇用機会の充実や各種セミナーの開催に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
9	●消費生活の向上への取り組み 消費者団体の育成や相談窓口の設置を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
6 教育・文化・スポーツ (学び、考え、育む心豊かなまちづくりに取り組んでいます、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●学校教育の充実に向けた取り組み 授業力・学力の向上や教育環境の整備を進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●青少年の健全育成の取り組み あいさつ運動や非行防止活動を推進している。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●生涯学習の取り組み 生涯学習の普及・啓発に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●芸術・文化の振興 地域文化活動や芸術イベントの開催を推進している。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
5	●スポーツ・レクリエーションの推進 生涯・競技スポーツ活動の推進や体育施設の整備に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
7 行財政 (行財政改革を推進していますが、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●効率的な行政運営の取り組み 市の組織体制や公共施設管理の効率化を図っている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●財政の健全化に向けた取り組み バランスシートの公表、行政評価の導入、指定管理者制度の活用などが進められている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D

・以下の取り組みについて、「満足度」と「重要度」をお答えください。(該当する番号、記号それぞれ1つずつ○)		満足度					重要度			
		満足である	やや満足である	やや不満である	不満である	わからない	重要である	やや重要である	あまり重要でない	重要でない
3	●行政サービスの向上への取り組み 市民が利用しやすい窓口サービスの提供に努めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●市政に関する情報公開・情報提供の取り組み 広報の充実や市政情報の開示に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
8 参画・協働 (市民が主役の自立したまちづくりの実現を目指していますが、皆さんの満足度と重要度は?)										
1	●市民と行政が力を合わせたまちづくり 協働のまちづくり体制の構築に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
2	●自治会などの地域活動 地域活動支援、公民館の整備・充実に取り組んでいる。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
3	●ボランティアやNPOなどへの支援 市民活動の支援や活動の拠点づくりを進めている。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
4	●男女共同参画社会づくりの取り組み 男女共同参画に関する意識啓発活動を推進している。	5	4	3	2	1	A	B	C	D
9 総合評価 (能美市の取り組み全体について、皆さんの満足度は?)										
1	●能美市における施策全体の総合評価	5	4	3	2	1				

問 1 2. 以上の各種施策に関するご意見やアイデアを、ご自由にお書きください。

3. 能美市に住むことについて

問 1 3. あなたは、能美市を住みやすいところだと思いますか？(1つだけ○)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらかといえば住みにくい | 4. 住みにくい |

問 1 4. 問 1 3 で「1. 住みやすい」「2. どちらかといえば住みやすい」と回答した方は、住みやすいと感じる理由は何ですか？一方、「3. どちらかといえば住みにくい」「4. 住みにくい」と回答した方は、住みやすくするために今後どこに力を入れたらいいと思いますか？(優先度 3 位まで選び項目番号を記入)

優先度 1 位	優先度 2 位	優先度 3 位
1. 子育てにかかる費用の支援	2. 子育て支援施設、保育施設の充実	
3. 道路網の充実	4. 雇用の充実	
5. 市役所窓口サービスの充実	6. 高齢者福祉の充実	
7. 学校、図書館など教育環境の充実	8. 公共交通の充実	
9. 買い物の利便性	10. 市民の地域活動や行事への支援の充実	
11. 自然災害対策の充実	12. 自然に配慮した生活環境の充実	
13. その他 (		

問15. あなたは、これからも能美市に住み続けたいと思いますか？

下記 1～4 に 1つだけ○ をつけ、その理由を【 】内にお書きください。

1. このまま住み続けたい 2. 一時的に離れることはあっても、今の地域で住み続けたい
3. 他の市町村に移り住みたい 4. その他 ()
理由【 】

問 16. 能美市に定住した主なきっかけは何ですか？（当てはまるもの全てに○）

1. 先代もしくはそれ以前から能美市に住んでいたから
2. 結婚相手が能美市在住だったから 3. 親と同居するため
4. 通勤・通学に便利だから 5. 福祉が充実しているから 6. 子育て環境が充実しているから
7. 土地価格が手頃だったから 8. その他（ ）
9. 現在アパート・寮などに住んでいて、能美市での定住を決めたわけではない

4. 人口減少に向けた取り組みについて

問17. 若い世代が能美市に住み続ける条件として何が必要だと思いますか。(優先度3位まで選び項目番号を記入)

優先度 1 位	優先度 2 位	優先度 3 位
1. 働き口の確保 3. 日常生活（買物等）の利便性 5. 医療・福祉施設の充実 7. 住居環境 9. 子育て環境 11. 移住に対する市からの支援 13. 移住に関する情報入手先・方法	2. 給与額の増高 4. 公共交通の利便性 6. 娯楽施設 8. 教育環境 10. 生活コストの低減 12. 移住先の人間関係 14. その他	

5. 買い物について

問18. 生鮮三品(鮮魚、青果、精肉)や日用品を、普段、どこで購入していますか。(頻度2位まで選び項目番号を記入)

頻度 1 位	頻度 2 位
1. 個人等が営む市内（地域）の小規模な店舗	2. 市内のスーパーマーケット
3. 市外のスーパーマーケット	4. 市外の郊外型大規模商業施設
5. 宅配サービス	6. 住まいの近くに出向く移動販売
7. その他（	）

問 19. 自家用車で買い物に行けない方は、どんなことに不便を感じていますか。もしくは、この先、自家用車で買い物に行けなくなるとしたら、どんなことに不安を感じますか。(優先度 2 位まで選び項目番号を記入)

優先度 1 位	優先度 2 位
1. 徒歩や自転車で買い物に行ける距離にお店がない 2. 行きたい時間に買い物へ行けない 4. 重い荷物の運搬 6. その他 (	3. 近辺で欲しいものが買えない 5. 特になし

6. 公共交通網の充実について

問 2 0. 今後、あなたが「あったらいいな」と思う交通手段はなんですか？（1つだけ○）

- | | |
|---------------------------|---------------------------|
| 1. 民間路線バスの充実（行き先：_____） | |
| 2. デマンドタクシー※ ¹ | 3. カーシェアリング※ ² |
| 4. 待ち時間が少ないのみバス | 5. その他（_____） |

※¹ デマンドタクシーとは、「予約制の乗合タクシー」のことで、予約をした人たちの家まで迎えに行き、目的地まで運行する仕組みです。

※² カーシェアリングとは、登録を行った会員間で自動車を持ち、共同使用する仕組みです。

問 2 1. あなたは過去 1 年間（平成 26 年 8 月～平成 27 年 7 月）で、のみバスを利用したことがありますか？（1つだけ○）また主な利用目的は何ですか？

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 毎日利用している | 2. 週 3 回以上、利用している |
| 3. 週 1～2 回、利用している | 4. 休日のみ利用している |
| 5. 時々利用で、年間 50 回以上 | 6. 時々利用で、年間 30～50 回未満 |
| 7. 時々利用で、年間 10～30 回未満 | 8. 時々利用で、年間 5～10 回未満 |
| 9. 時々利用で、年間 1～5 回未満 | 10. 利用していない |

【主な利用目的】

[_____]

7. 地域活動、市民活動および市民と行政の協働について

問 2 2. あなたは現在、仕事や学業とは別に、地域活動、ボランティア活動、市民活動として参加しているものはありますか？（当てはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 自治会での活動 | 2. 学校・PTA・子ども会での活動 |
| 3. 青少年の課外（学校以外の）活動 | 4. 老人クラブでの活動 |
| 5. 壮年団での活動 | 6. 婦人会・女性団体での活動 |
| 7. 地元の企業や大学による社会貢献活動 | 8. NPOなどの団体※による地域活動 |
| 9. ボランティア（個人）※による地域活動 | 10. その他（_____） |
| 11. 特になし（参加していない） | |

※NPOなどの団体とは、組織的、継続的に活動している非営利の団体、ボランティアとは自発的に活動している人を示します。

問 2 3. お住まいの地域（自治会等）で、地域が主体となって取り組むべき課題は、どんなことでしょうか？（優先度 3 位まで選び項目番号を記入）

優先度 1 位	優先度 2 位	優先度 3 位
1. 地域の防犯、治安の向上	2. 防災・防火、災害時の対応	
3. 交通安全	4. 高齢者・障がい者への支援	
5. 健康づくり	6. 環境の保全・美化	
7. 地域コミュニティの活性化	8. 子育ての支援	
9. 青少年の健全育成	10. 地域の伝統芸能・祭りの継承や保存	
11. 市民同士の親睦・交流	12. ごみの減量、資源化	
13. スポーツ・文化活動の活性化	14. 学習の機会づくり	
15. 外国人との交流、相互理解	16. その他（_____）	
17. 特になし		

問2 4. 地域社会の問題解決に向けて、市民同士、あるいは市民と行政の協力（協働※）関係をより深めるために、どんなことが重要だと思いますか？（優先度2位まで選び項目番号を記入）

優先度 1 位	優先度 2 位	
1. 地域の人々（市民や行政）が気楽に集まれる場所をつくる		
2. 自治会が中心となって、地域内の交流活動を積極的に行う		
3. ボランティアやNPO法人の活動を盛んにする		
4. 地域の企業や団体へ地域社会の活動参加を呼びかける		
5. 市民協働コーディネーターの活動を充実する		
6. 地域活動の相談窓口をつくるなど、行政の支援体制を充実する		
7. 地域活動を担う人材（リーダー）を育成する		
8. その他（		）
9. わからない		

※協働とは、共通の目的や課題解決のために、市民や行政など地域に関わる多様な主体が連携・協力し合う（できることを、できる人が、できる範囲内で行う）ことです。

問25. 地域の問題解決に向けて、あなたの地域でまちづくり活動をするときに、活動の妨げになっていることは何ですか？（2つまで○）

1. 時間不足	2. 活動資金不足	3. 仲間（運営メンバー）不足
4. 参加者不足	5. 地域の理解・盛り上がり	6. 行政の支援
7. 市民の理解	8. 運営ノウハウ	9. 活動を引っ張っていくリーダー
10. 外部への情報発信	11. その他（	）
12. わからない		

問26. 今後、能美市は65歳以上の高齢者が増えていき、25年後には現在の1.5倍になる推計結果が出ています。高齢者が安心して暮らしていくには、地域での支援も重要になっていきますが、地域やNPO等が主体となった支えあいのしくみづくりが必要だと思いますか。（1つだけ○）

1. 必要だと思う	2. 特に必要だとは思わない
-----------	----------------

問27. あなたが高齢社会を支えるために、地域で協力できそうな活動はありますか。(当てはまるもの全てに○)

1. 町（内）会での集いの場（のみ活倶楽部、いきいきサロン等）のお手伝い
2. 町（内）会での支えあい（話し相手、ごみ出し、電球交換、草刈りなど）のお手伝い
3. NPO 等の団体に所属しての支えあい（買い物、掃除、買い物等の運転手など）のお手伝い
4. 介護予防教室（体操・脳トレーニング）の指導員
5. その他（ ）
6. 特になし

以上で終了です。最後までご協力いただき、ありがとうございました。

回答していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ、平成27年9月14日(月)までに最寄りの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。